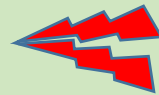




BEAM (ビーム)



令和5(2023)年3月号

しま・まちの玉手

ステージ

2/25 (土)

オープニングは和太鼓クラブ「翔」に始まり、「ハートフルハート」ハーモニカ演奏、フリースタイルフットボーラーズの演技「スプレンドーレ」フルート演奏、人権講座(右参照)、喜怒哀楽さんの落語などバラエティに富んだ内容で、最後は三島小学校生徒たちによる「手話うた」で幕を閉じました。



じんけんこうざ

「生きづらさを抱える君へのメッセージ」

第4回人権講座が同時開催されました。シンガーソングライターYOUさんの思いが伝わる歌と語りに涙が止まらない参加者も。歌の力の素晴らしさを改めて感じる事が出来ました。2月中で開催していた「ルッキズム展(見た目問題を考える展示会)」とも合わせて、勇気をいただく講座となりました。



作品展示



第9回「みしま まちの玉手箱」

開催特集 「つながり」を深め合った二日間

2/26 (日)

「Y's crepe」「近畿フルーツ産直センター」「キオスケ アリセ」「就労支援センター・オンワーク」「やごの家」「ひろ子のお店」「藤原さんのお店」「cocowan」「MOKOMOKO」「地域活動支援センター菜の花」の出店や「バザー・おたがいさまフェア」を開きました。寒い日でしたが天候に恵まれ多くの方にお越しいただきました。



模擬店(総持寺公園)

東保健福祉センターから保健師数名が来所し測定を行いました。通常の健康診断では知り得ない身体の各部位の筋肉の状態を知ることでどのように健康面に気を付けていくべきか、具体的にアドバイスを受けました。



「体組成測定検査」(ふれあいルーム・和室)

参加者アンケートより「『生きる』ってなんて素晴らしいのかを感じた。」「また来たいです。」「たのしかった。」「少しずつこういうイベントが復活してほしい。」「地域の良さに改めて気づいた。」「みなさま、ありがとうございました!」



「地域に住んでいても知らないことが多く勉強になりました」との感想をいただきました。もつと多くの住民の方々に知っていただきたいとの思いを強く持ちました。

第一回
みしま歴史探索の旅
二月二十三日 水曜日
参加者十二名で総持寺
あいセンターを出発、
薬王寺、姫塚、奥ノ院、
薬師堂を巡り、西河原
公民館でゴールとなりました。